

平成27年 2月10日

各 位

上場会社名 **清水建設株式会社**
 代表者名 取締役社長 宮本 洋一
 上場取引所 東証・名証各第1部
 コード番号 1803
 問合せ先 経理部長 渡辺 英人
 TEL 03-3561-1111 (大代表)

業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

平成26年11月10日に公表いたしました、平成27年3月期の通期業績予想(連結・個別)及び期末配当予想を、下記のとおり修正しますので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正

(1) 連結業績予想の修正

平成27年3月期 (平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回予想 (A)	1,500,000	39,000	40,000	24,000
今回予想 (B)	1,540,000	44,500	50,000	29,000
増減額 (B)－(A)	40,000	5,500	10,000	5,000
増減率 (%)	2.7	14.1	25.0	20.8
(参考)前期実績(平成26年3月期)	1,497,578	26,054	29,277	14,191

(2) 個別業績予想の修正

平成27年3月期 (平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回予想 (A)	1,300,000	27,500	30,000	18,000
今回予想 (B)	1,340,000	33,000	40,000	23,000
増減額 (B)－(A)	40,000	5,500	10,000	5,000
増減率 (%)	3.1	20.0	33.3	27.8
(参考)前期実績(平成26年3月期)	1,253,060	9,137	16,126	6,713

(3) 修正の理由

<個別業績予想>

営業利益は、前回予想に比べ55億円の増益で見込みます。このうち、完成工事総利益は、完成工事高の増加に加え、主として国内工事の採算改善などから45億円の増加、開発事業等総利益は、開発案件の物件売却が順調に推移したことから10億円の増加で見込みます。

経常利益については、営業利益の増益に加え、金融収支の改善、円安の進展による為替差益の計上などから、前回予想に比べ100億円の増益で見込みます。

<連結業績予想>

個別業績予想の修正に伴い、連結業績予想を修正するものです。

(注) 上記の業績予想は、本資料の発表日現在入手可能な情報を勘案して作成しています。このため、今後の経済情勢の変化等によって、実際の業績は異なることがあります。

2. 配当予想の修正

(1) 修正の内容

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想				3.50	7.00
今回予想				4.50	8.00
当期実績	—	3.50	—		
前期実績 (平成26年3月期)	—	3.50	—	3.50	7.00

(2) 修正の理由

当社は、長期的発展の礎となる財務体質の強化と安定配当を経営の重要な課題と位置付け、業績に裏付けられた配当を行うことを基本方針としています。

この方針のもと、今回の通期業績予想の修正に伴い、年間配当金を7円から8円に増配します。従って、期末配当金を3円50銭から4円50銭に修正いたします。

なお、本件は平成27年6月開催予定の第113期定時株主総会の決議をもって正式に決定、実施する予定であります。

(ご参考)

平成27年3月期 受注(契約)高予想(個別)の修正

(単位：億円)

	今回予想	前回予想 (平成26年11月10日公表)
建築(うち海外)	9,950 (800)	8,550 (600)
土木(うち海外)	3,650 (450)	2,450 (250)
建設事業計(うち海外)	13,600 (1,250)	11,000 (850)
開発事業等	400	400
合 計	14,000	11,400

以 上